

食べると危険な毒草一覧



スズラン



危険度 (毒の強さ)	☠☠☠☠☠
有毒部位	全株有毒
有毒成分	強心配糖体 (コンバラトキシン、コンバラムリンなど全 38 種の毒)
症状	嘔吐、頭痛、めまい、心不全、血圧低下、心臓まひなどの症状を起こし、重症の場合死に至る。

- スズランは、少量でも死に至るほどの毒を持った植物です。

可愛らしい見た目からは想像が付きにくい……

- 最も多いのが、山菜の行者ニンニクと間違えて食べてしまうケースです。また、スズランが入った花瓶の水を誤飲して死亡したケースもあり、家庭で花壇に植えたり、花瓶に生けたりする場合の取り扱いには、注意が必要です。



行者ニンニク
(葉がそっくり)

- 致死量は 0.30mg/kg、青酸カリを遙かに上回る強い毒性を持っています！！
- 口に入りさえしなければ問題はありますが、スズランを触って手に花粉がついていれば口に入る可能性があるため、スズランを触った後は必ず丁寧に手を洗うようにしましょう。
- 花が終わると緑色の実が出来るので、特に小さな子どもは興味をもちます。誤飲させないように、十分注意しましょう。

スイセン



危険度 (毒の強さ)	☠☠☠☠☠
有毒部位	全株有毒 (鱗茎に特に多い)
有毒成分	リコリン、シュウ酸カルシウム
症状	初期の強い嘔吐症状で吐き出すので重篤化しにくいですが、死亡例もある。

- スイセンは、ニラやアサツキ、ノビル、玉ねぎとよく似ていることから誤食が多い植物です。2005～2015の10年間で死亡例はないのですが、誤食の件数は37件と、他の有毒植物と比べてみると圧倒的に多い植物です。

- 誤食による中毒が重篤化しないのは、食後に強烈な吐き気に襲われ全て戻してしまう、というのが理由に挙げられます。

(シュウ酸カルシウムの結晶が針状のため、激痛が走る。)

- 過去にあった死亡例では、毒性が強い鱗茎をアサツキと間違えて食べてしまったケースがあるので、家庭でスイセンを植える場合は、作物から離すようにしましょう。(特にニラや玉ねぎ)



ドクゼリ



危険度 (毒の強さ)	☠☠☠☠☠
有毒部位	全株有毒
有毒成分	ポリイン化合物 (シクトキシン、シクチン)
症 状	けいれん、呼吸困難、嘔吐、下痢、腹痛、めまい、意識障害、重症の場合は死に至る。

- ドクゼリは日本三大有毒植物の1つです。(他2つはトリカブトとドクウツギ)
- 山菜のゼリと全く同じ環境に混ざって生えているため、誤食した中毒者が出ています。ドクゼリには、ゼリ特有の香りがしないこと、葉柄の形状が違うこと(ドクゼリは葉が長い)が特徴ですが、比較してみないと初心者には見分けは難しいようです。
- 有毒植物は皮膚からも浸透するので、安易に触らないようにしましょう。

ヒガンバナ



危険度 (毒の強さ)	☠☠☠☠☠
有毒部位	全株有毒 (鱗茎に特に多い)
有毒成分	アルカロイド (リコリン、ガランタミン、セキサニン、ホモリコリンなど)
症 状	嘔吐、下痢、中枢神経のまひ、重症の場合は死に至る。

- ヒガンバナは全草が有毒の植物です。毒性とその特徴から不吉な花、というイメージが強い植物でもあります。
- 毒性の認知と活用のために、昔からお墓や田んぼ、畦道にヒガンバナを植えて、ネズミやモグラなどを避けようとしてきました。
- ヒガンバナは葉よりも先に、花が出て散ります。花が散った後に、葉だけが残っている様子がノビルやアサツキに似ているため、誤食されるケースがあります。

ヨウシュヤマゴボウ



危険度（毒の強さ）	☠☠☠☠☠
有毒部位	全株有毒（特に根と種子の毒性が強い）
有毒成分	フィトラッカトキシン、フィトラッカサポニン、 フィトラッキゲニン
症状	腹痛、嘔吐、下痢を起こす。延髄に作用し、痙攣を起こして死亡する。皮膚にも刺激あり。



- ・ヨウシュヤマゴボウは、果実をブルーベリーと間違えて子供が誤食してしまうケースや、根をヤマゴボウと間違えてしまうケースが頻繁に報告されています。
- ・ヨウシュヤマゴボウとヤマゴボウ（モリアザミ）は、花を咲かせる前の状態がとても似ていて間違いやすいので特に注意が必要です。
- ・また、中毒症状に即効性が無いため、摂取後1～2時間経過してから症状が現れることも多く、原因が分かりにくくなってしまふことがある点にも注意しましょう。

【体験談】

- ・道路脇を歩いていると3歳のお兄ちゃんが、ブルーベリーがあるよ！とママに伝えてきた。目線を向けると横にいた一歳の弟が、さっと一粒食べた。念の為ネットで調べてみると毒性があることがわかり、慌てて小児科に向かった。胃洗浄が望ましいが、その小児科には器具が無くできないため、大きな病院へ回された。その病院の医師の診断によると、体重から2粒程度までは許容範囲であることから様子を見ることになった。その後も中毒症状は現れず、何事も無く終わった。



パパのつぶやき



3人目が生まれてから勤務が変わり土日休みでは無くなってしまったので、土日が仕事の時1は小さい3人の子供達をママ1人で見てくれていつも感謝しています。と同時に申し訳ない気持ちではあります。7歳の長男と常に一緒にいるので、たまに気分転換してストレス発散させてあげたいと思います。これからも二人で協力して子育てに励んでいきたいです。



普段から妻が頑張っていてくれるのは、良く理解しています。夫として、普段の生活・家事・育児を頑張っているのもう少し夫を誉めて欲しいです。その方が、やる気がたくさんでます。



あんまりストレスを溜めないようにして下さい。いつもありがとう。でも、お酒をのみすぎないように気をつけてください。



100均で揃う防災グッズ

いざ
という時の
ために!!



②爪切りセット

(ピンセット、ハサミ入り)

生存率をあげると言われているホイッスル。大人用では、小さな子どもは上手く吹けなかったため、子ども用を追加で購入。こちらは、一歳の子でも上手に吹けました!

携帯用トイレは子どもも使うことを考えて、片手で使えるタイプに。

爪切りセットに清浄綿、絆創膏、綿棒を追加で入れて、普段の持ち歩き用にも◎



- ①ウォーターバック
- ②爪切りセット
- ③給水バッグ(2種類)
- ④滅菌バット
- ⑤アルミ保温ブランケット
- ⑥ホイッスル 付きライト
- ⑦子ども用ホイッスル
- ⑧携帯用トイレ